

## 会 議 録

会 議 名	令和4年度第3回野田市児童福祉審議会
議 題 及 び 議 題 毎 の 公 開 又 は 非 公 開 の 別	[議題] (1) 特定教育施設(野田市立幼稚園)の確認にかかる利用定員の変更について(公開) (2) 保育施設の確認にかかる利用定員の変更について(公開)
日 時	令和5年1月30日(月) 午後2時30分から午後3時10分まで
場 所	野田市役所高層棟8階 大会議室
出 席 委 員 氏 名	会 長 小林 幸男 副会長 森田 邦子 委 員 川鍋 友江、田口 英機、篠塚 功、渡邊 理絵、 渡辺 竜太、小倉 幸雄、荒巻 幸子、山田 典子、 古橋 和夫、縄田 浩子、菊地 広子、福井 芳枝
欠 席 委 員 氏 名	委 員 桜井 玲奈、小笠原 アンナ、岡田 一芳、 古屋 真由美、香山 啓、小熊 良
事 務 局 氏 名	今村 繁(副市長)、須田光浩(健康子ども部長)、中居 章 (学校教育部次長兼学校教育課長)、小林利行(児童家庭課 長)、武田真弓(保育課長)、渡邊宏治(子ども家庭総合支援課 長)、池田亜由美(保健センター長兼主幹)、金子寿一(児童家 庭課長補佐)、廣瀬康之(保育課長補佐)、石塚 誠(学校教育 課長補佐)、山崎正浩(児童家庭課子育て支援係長)、岡田尚子 (児童家庭課児童給付係長)
傍 聴 者	無し
議 事	会議結果(概要)は次のとおりである。
司 会	本日はお忙しい中、御出席をいただき、誠にありがとうございます。  定刻となりましたので、ただ今より、令和4年度第3回野田市 児童福祉審議会を開会させていただきます。  早速ですが、お手元の次第に従いまして進めさせていただきます

す。

私は、司会進行を務めます、児童家庭課課長補佐の金子と申します。どうぞよろしく願いいたします。

最初に委員の皆様にお願いがございます。

本日は、会議録作成のため、録音機を使用させていただくことを御了承くださいますようお願いいたします。

また、本審議会の会議資料及び会議録につきましては、市のホームページ及び市役所1階といちいのホール1階の行政資料コーナーにて公表させていただきますので、あらかじめ御了承ください。

また、議題に入る前に、資料の確認をさせていただきます。

二つの資料を事前にお配りさせていただいております。

まず、一つ目は資料1とあります、「特定教育施設（野田市立幼稚園）の確認にかかる利用定員の変更について」、二つ目は資料2とあります、「保育施設の確認にかかる利用定員の変更について」となります。

お持ちでない委員はいらっしゃいますか。

次に、本日、お配りしました資料として、委員名簿、座席図を委員の皆様のお机の上に置かせていただきました。

資料に不足がある方は、事務局までお申し出ください。

資料はおそろいのようなので、審議会の会議の公開につきまして申し上げます。

本審議会の会議は、議題により、特定の個人が識別され、個人の利益が害されるおそれがあるものについては非公開とし、それ以外の議題については、野田市審議会等の会議に関する要項（内規）に照らし、非公開とする事項に該当しないため公開することとなります。

本日の会議は、個人情報等の不開示情報を取り扱うことがありますので、会議の傍聴を認めることを市民に周知するため、ホームページに開催予定を掲載しております。



<p>会 長</p>	<p>それでは、議事に入ります。</p> <p>まず、「(1) 特定教育施設(野田市立幼稚園)の確認にかかる利用定員の変更について」、事務局より説明をお願いします。</p> <p>&lt;事務局説明&gt;</p>
<p>会 長</p>	<p>ただ今の事務局からの説明について、何か御意見、御質問がありましたらお願いいたします。</p>
<p>渡 辺 委 員</p>	<p>私の方から2点ほど御質問させていただきます。</p> <p>まず1点目、2ページです。</p> <p>野田幼稚園の過去5年間の園児数が示されておりますが、表の中で、満3歳児と表記されております。学校教育法では、幼稚園は満3歳児から利用できると規定されておりますので、満3歳児と表記されていると思います。</p> <p>現在、私立幼稚園の園児数は減少傾向となっておりまして、募集人員に対して、半数から7割程度の申込みという状況になっております。幼児教育・保育無償化の影響もございまして、私立幼稚園では、3年保育に加えて、誕生日を迎えた月から年度末まで通うお子さん、いわゆる4年保育というのが、増えてきている状況でございます。</p> <p>そこで確認なのですが、野田幼稚園につきまして、定員枠に空きが生じた場合に、いわゆる4年保育を検討されるのか、御質問させていただきます。</p> <p>次に2点目です。関宿南部幼稚園につきまして、廃園ではなく、休園ということで理解いたしました。公立幼稚園の役割を整理される中で、認定こども園化や廃園などの選択肢もありますが、休園を選んだ経緯につきまして、確認させていただければと思っております。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>まず1点目、野田幼稚園での4年保育につきましては、現在のところ実施する予定はございません。</p> <p>次に2点目、関宿南部幼稚園の休園につきましては、関宿南部幼稚園の園舎は木造であり、建築から45年を経過していること</p>

渡 辺 委 員	<p>から、今後も使用し続けるためには、大規模な耐震改修が必要となっております。また、関宿南部幼稚園の園庭は、野田市地域防災計画において災害時の緊急避難場所として指定しており、汎用性が高いことから、休園とすることといたしました。</p> <p>私立幼稚園では、3歳児で入園するお子さんが減少していることから、空いた枠を4年保育のお子さんで埋めることで、地域のお子さんに早い段階で集団を経験させてあげたいということで、募集しているような状況でございます。</p> <p>野田幼稚園はインクルーシブ教育を推進するということで、3年保育を実施しているものと理解しております。私立幼稚園では4年保育と進めていくということで確認させていただきました。</p> <p>公立幼稚園につきましては、実情に沿った定員設定をさせていただいているものと思っております。</p> <p>私立幼稚園につきましては、新制度に移行していない未移行幼稚園もありますので、設定が難しいと思います。また、1号認定につきましては、私立幼稚園でもどのような形に変わっていくのかということを探している状況でございます。</p> <p>市内の3歳のお子さんにつきましては、幼稚園ではなく、保育園や認定こども園を選択するお子さんが広がってきていると感じております。</p> <p>来年度から幼稚園の管理が学校教育課から保育課に移管されるということで、より細かく1号認定のニーズを、出生数等も含めて整理いただくと大変有り難いと思っておりますので、御検討いただければと思っております。</p>
学校教育課長補佐	<p>今年度、野田地区私立幼稚園協会と意見交換をさせていただいております。来年度も情報共有、情報提供という形で引き続き意見交換をさせていただきながら進めてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
会 長	<p>他に御意見、御質問等ありましたらお願いいたします。</p> <p>よろしいですか。それではほかに御意見、御質問がないようで</p>

<p>会 長</p>	<p>すので、「（１）特定教育施設（野田市立幼稚園）の確認にかかる利用定員の変更について」は、事務局の案のとおり、決定することによろしいでしょうか。</p> <p>＜異議無しの声あり＞</p> <p>御異議がございませんので、「（１）特定教育施設（野田市立幼稚園）の確認にかかる利用定員の変更について」は、事務局の案のとおり決定されました。</p> <p>次に、「（２）保育施設の確認にかかる利用定員の変更について」、事務局より説明をお願いします。</p> <p>＜事務局説明＞</p>
<p>会 長</p>	<p>ただ今の事務局からの説明について、何か御意見、御質問がありましたらお願いいたします。</p>
<p>渡 辺 委 員</p>	<p>私の方から２点ほど御質問させていただきます。</p> <p>野田市の公立保育施設は、定員１２０名以上の大きな施設が多いと認識しております。</p> <p>昨年発生した施設内での虐待事件、大変残念な事件がありましたが、その中で国の方から、私立保育所につきましては公定価格の中で、４、５歳児が３０：１ではなく２５：１の配置を守れているようであれば、加算して給付するという話が出てきております。</p> <p>野田市の公立保育所を指定管理で運営している施設に対して、どのような配慮をされるのかお伺いいたします。</p> <p>次に、本議題は、保育施設の確認にかかる利用定員の変更ですが、３ページの野田北部幼稚園は、教育施設ではないでしょうか。公立と私立とで区分して議題にしたものと考えておりますが、こちらの議題となった理由があれば教えてください。</p>
<p>保 育 課 長</p>	<p>保育士の配置人数につきましては、施設の定員数に応じて人数が決まっております。国の方でも、定員が１２１名以上の規模の施設の保育に関しては、４、５歳の保育士の２５：１配置については、国から詳細な制度設計が示されておりましたが、現時点</p>

	<p>では公定価格に加算される予定とされているため、指定管理についても、私立に準じて、25：1を推奨し、条件を満たせば指定管理料に加算する方向で検討することになると想定しております。</p> <p>また、私立保育所等の保育士の配置を手厚くできるよう、市独自の補助金を設定している部分もございます。</p> <p>今後、野田地区私立幼稚園協会と同様に各保育所の事業者とも意見交換をさせていただきながら、補助金の在り方や見直し等を検討してまいりたいと考えております。</p>
会 長	<p>2点目につきましては、野田北部幼稚園については、委員御指摘のとおり教育施設ですが、新制度の幼稚園であり、今後、認定こども園に移行する予定ですので、今回はこちらの議題とさせていただきますが、今後はより分かりやすい形でお示しできるように検討して対応させていただきたいと考えております。</p> <p>他に御意見、御質問等ありましたらお願いいたします。</p> <p>よろしいですか。それではほかに御意見、御質問がないようですので、「(2) 保育施設の確認にかかる利用定員の変更について」は、事務局の案のとおり、決定することよろしいでしょうか。</p>
会 長	<p>&lt;異議無しの声あり&gt;</p> <p>御異議がございませんので、「(2) 保育施設の確認にかかる利用定員の変更について」は、事務局の案のとおり決定されました。以上で、本日予定していた議題は終了しましたが、次第に「その他」とありますので、何かありますでしょうか。</p>
事 務 局	<p>事務局より御連絡を申し上げます。</p> <p>次回の児童福祉審議会は、2月16日の開催を予定しております。御案内につきましては、ただ今、事務局からお配りさせていただきます。審議の内容は、第2回児童福祉審議会において御了承をいただいた「野田市エンゼルプラン第5期計画（野田市子ども子育て支援事業計画第2期計画）中間見直し」の素案について</p>

<p>会 長</p>	<p>て、パブリック・コメント手続を実施いたしましたので、その結果を御説明させていただき、「野田市エンゼルプラン第5期計画（野田市子ども子育て支援事業計画第2期計画）中間見直し」の答申をしていただきたいと思いますと考えております。</p> <p>そのほかに委員の方からありましたらお願いしたいと思います。</p>
<p>菊 地 委 員</p>	<p>静岡県で起きたこども園の送迎バスでの事件について質問させていただきます。現在、市内でも多くの送迎バスが走っていると思いますが、野田市の見解と具体的な安全対策等がございましたら、教えていただきたいと思います。</p>
<p>保 育 課 長</p>	<p>野田市では、静岡県で起きた送迎バスでの死亡事件を受けまして、私立幼稚園 6 か所と幼保連携型認定こども園 1 か所に対して、現地調査を実施いたしました。</p> <p>調査の結果、問題のある施設は見受けられませんでしたので、安全に運行されていることを確認しております。</p> <p>また、国の補助を受けまして、ブザー等の安全装置の設置を支援するための補助金についても創設する予定でございます。</p>
<p>会 長</p>	<p>他にございますか。それでは、これをもちまして、令和4年度第3回野田市児童福祉審議会を閉会いたします。</p> <p>長い間、御審議をありがとうございました。</p>